

4. 詳細設定方法

4-1. 端末設定について

GPS端末の設定をミマモルメアプリから行うことができます。設定できる内容は以下のとおりです。



ポイント

GPS端末の設定画面表示方法は以下のとおりです。

1. 下部メニューの「設定」をタップ
2. 緑色の「GPS」をタップ
3. 対象のGPS端末をタップ

4-2. 端末設定 > GPS端末名称・写真

アプリ上で位置確認がしやすいように、以下の設定ができます。設定できる内容は以下のとおりです。



- 1 小さい地図に表示される名前
- 2 地図上で位置を示すアイコン
- 3 アイコンや経路の色

アプリ毎に保存される設定のため、複数名で同一のGPS端末を見守っている場合でも、設定内容はご自身のアプリのみに反映されます。

4-3. 端末設定 > 見守っている人

自分以外にGPS端末を見守っている人の確認と解除ができます。



リストの一番上に表示される名称が、自身のスマートフォンです。二番目以降に表示される名称が、自分以外に同じGPS端末を見守っている方のスマートフォンです。

リストに表示されている「×」ボタンをタップすると、当該GPS端末とミマモルメアプリの連携を解除することができます。

当操作を行うことで、連携を解除されたミマモルメアプリでは、GPS端末の情報が閲覧できなくなり、通知も届かなくなります。

スマートフォンの機種変更を行った場合、前のスマートフォンアプリの連携を解除すると、前のスマートフォンへ通知が届かなくなります。

※ 前のスマートフォンのミマモルメアプリを削除することでも、通知は届かなくなります。

※ 機種変更時の注意点は、よくある質問「スマートフォンの機種変更をするときはどうしたら良いか。」の項目をご確認ください

4-4. 端末設定 > 通知設定

通知を受け取りたい内容（バッテリー低下・通知場所設定・通知エリア設定）を設定することができます。

バッテリー低下通知

GPS端末のバッテリーが低下した際に、ミマモルメアプリでプッシュ通知を受け取るかを選択できます。

通知の初期設定はオンになっています。



通知をONにするとバッテリー残量が30%以下・15%以下になったときに、次の内容で通知します

30%以下： 「〇〇(端末名称)の充電が少なくなっています。」

15%以下： 「〇〇 (端末名称)を充電してください。」

ポイント

- アプリ毎に保存される設定のため、複数名で同一のGPS端末を見守っている場合でも、設定内容はご自身のアプリのみに反映されます。
- 複数のスマートフォンでアプリを利用し、同じアカウント（メールアドレス）を設定している場合、設定内容は同期されます。

通知場所設定

よく通過する場所への出入りを次の内容でプッシュ通知を送ることができます。

「〇〇(端末名称)が[通知スポット名称]に入りました。」

「〇〇(端末名称)が[通知スポット名称]を出ました。」

通知場所には、自分で作るポイントと自動で作成されるポイントの2種類があります。



注意

- 表示精度の設定によらず、表示精度「☆☆」以上の位置情報をもとにプッシュ通知を送信しています。

通知場所設定～自分で通知場所を作成する場合～

以下の手順で任意の通知場所を作成できます。



- 1 通知場所名称を入力
- 2 地図を拡大し、指定したい場所を表示して長押し
- 3 範囲を指定（最小が半径100m、最大が半径200m）
- 4 通知場所到着時に通知を受け取るか設定
- 5 通知場所出発時に通知を受け取るか設定
- 6 保存ボタンで設定を保存

注意

- 通知場所の作成個数に上限はございませんが、通知場所が多いとプッシュ通知が増え、スマートフォンのバッテリー残量の減りが早くなります。
- 作成した通知場所は、削除することが可能です。
- 手動検索モードの時は通知が届きません。
- 作成した通知場所は、アプリ毎に保存されるため、複数名で同一のGPS端末を見守っていても通知場所が共有されることはありません。

通知場所作成のポイント

- 駅の真ん中や家の中心などは避け、必ず通っている道路側に中心を寄せて作成すると、通知を誤認識する確率が低下します。
- 習い事など、屋内に滞在する場所を設定する際は、範囲を広めに設定すると、通知を誤認識する確率が低下します。

通知場所設定～自動で通知場所が作成される場合～

GPS端末を携帯しながら1ヶ月程度同じ経路を移動することにより、よく行く場所を学習し、通知場所を自動で作成します。

自動で作成される通知場所は最大で5つです。

自動で作成された通知場所の設定を編集することが可能です。



- 1 通知場所名称を変更可能
- 2 範囲を変更可能（最小が半径100m、最大が半径200m）
- 3 通知場所到着時に通知を受け取るか設定
- 4 通知場所出発時に通知を受け取るか設定
- 5 保存ボタンで設定を保存

注意

- 通知の初期設定（通知場所到着時・出発時に通知を受け取るか）はオフになっています。
- 自動で作成された通知場所を編集することや非表示にすることはできません。
- 地下鉄での移動や、短時間での長距離移動が多い場合など、正しく通知場所が作成できない場合もございます。
- 設定はアプリ毎に保存されるため、複数名で同一のGPS端末を見守っていても設定内容が共有されることはありません。

通知エリア設定

GPS端末を携帯しながら1ヶ月程度同じ経路を移動することにより、よく行くエリアを学習し、通知エリアを自動で作成します。自動通知エリアから出た際、次の内容でプッシュ通知を送ることができます。

「○○(端末名称)が[通知エリア名称]から出ました。」



注意

- 表示精度の設定によらず、表示精度「☆☆」以上の位置情報をもとにプッシュ通知を送信しています。

通知エリア設定

通知エリア設定で設定できる内容は以下のとおりです。



① 範囲設定	通常もしくは広めを選択
② 名称	通知エリアの名称を設定
③ エリアから出たら通知	エリアから出た際、ミマモルメアプリへのプッシュ通知を希望するかを選択
④ 通知エリアリセット	自動で作成された通知エリアをリセットします。リセット後、1ヶ月程度同じ経路を移動すると、新たな通知エリアを作成します。

注意

- ・ ミマモルメアプリのインストール時の初期通知設定（通知エリアから出た際に通知を受け取るか）はOFFになっています。
- ・ 地下鉄での移動や、短時間での長距離移動が多い場合など、正しく通知場所を作成できない場合もございます。
- ・ 手動モードの時は通知が届きません。
- ・ 範囲や通知の設定はアプリ毎に保存されるため、複数名で同一のGPS端末を見守っていても設定内容が共有されることはありません。
- ・ 通知エリアはリセット後、復元できません。
また、複数名で見守っている場合、他の見守っている方のアプリでも通知エリアがリセットされます。

4-5. 端末設定 > 検索モード設定

GPS端末の位置情報を取得する頻度が選択できます。

GPSが動作を検知した時に、設定した時間間隔で位置情報を取得し、ミマモルメアプリの地図上に表示します。

選択できる頻度は以下のとおりです。



- 1 頻度優先：約2～3分おきに、GPS端末の位置情報を取得します。高頻度でみまもりします。
- 2 おすすめ：約3～5分おきに、GPS端末の位置情報を取得します。一般的なみまもり頻度です。
- 3 バランス：約10～15分おきに、GPS端末の位置情報を取得します。みまもりと、電池消費のバランスを考慮した頻度です。
- 4 エコ：約60分おきに、GPS端末の位置情報を取得します。電池消費を抑える頻度です。手動検索も可能です。
- 5 手動検索：必要な時に手動で位置情報を検索します。検索ボタンをタップし、位置情報が返ってきた場合のみ表示されます。

ポイント

- ・初期設定は「おすすめ」モードが選択されています。
- ・「エコ・手動検索」を選択している場合のみ、ハンバーガーメニューを開いた際、一番下に「現在位置検索」ボタンが表示されます。

注意

- 複数名で見守っている場合、誰かが設定を変更すると他の見守っている方のアプリにも変更が反映されます。その際、各スマートフォンへ次の内容でプッシュ通知が届きます。
「〇〇(端末名称)のトラッキング間隔が変更されました。」
- 取得頻度が高いほど、GPS端末のバッテリー消費が早くなります。
- モードの変更には2時間程度の時間を要する場合がございます。そのため、手元にGPS端末があるときに操作いただくことを推奨しています。
- 利用する環境やモード設定により、位置情報が取得できない場合やズレが生じる場合がございます。
- 位置情報の変化をカーナビゲーションのようにリアルタイムで自動的に捉え、地図上に表示することはできません。

4-6. 端末設定 > GPS端末操作

ミマモルメアプリからGPS端末へ操作命令を出すことができます。



- 1 ブザーを鳴らす：3回、ピーという音が鳴ります。
- 2 ブザーを止める：ブザーを鳴らす命令を取り消します。
- 3 電源OFF：GPS端末の電源を切ります。

注意

- 複数名で見守っている場合、どなたでもGPS端末に操作命令を出すことができますので、ご注意ください。
- 操作命令の実行には最大1~2分程度かかる場合がございます。
- ブザーは「エコ・手動検索」モードの時のみ利用できます。
- 「ブザーを止める」はブザーが鳴りはじめるまでの間だけ有効です。ブザーが鳴っている際の操作命令は無効になります。